



House & Life File 04

家族が過ごす時間を  
想いながら描いた  
“内側に開いた”平屋

「お任せで」、そんな一言で生まれた、  
大人な雰囲気のある平屋のお家。  
家族の暮らしへの想いを詰め込んで。

セカンドリビングとしても使えるウッドデッキ。外からの視線を全く感じないので、気兼ねなく「家族だけのうちアウトドア」も楽しめそう。リビングに優しい自然光も届ける

「外から隔離されているのに  
“外を感じられる”平屋」

爽やかな“お外”の空間。  
その対比に、思わず見惚れる。

外から隔離されているのに  
“外を感じられる”平屋

引越し直前という貴重なタイミングで、「SORAデザイン」が建てたKさん邸を訪ねさせてもらった。建て込んだ住宅街の中に現れたのは、ダークグレーの壁が前面に立つ平屋。中の様子うかがいが知ることはできない。「多分、入るとビックリしますよ」とのスタッフの案内に、胸を高鳴らせながら中へと歩みを進める。

少し天井が低い玄関からリビングに入ると、外観からは想像もつかない空間が広がっていた。「天井高い、広い、



中庭には、シンボルツリーとしてモミジが、秋には美しい紅葉を見せてくれるはず。写真左は、洗濯物を干せる屋根付きのウッドデッキ



壁一面に、ページュの塗り壁。その豊かな表情が愛おしくなる。キッチンに立つ奥さまの視線の先には、中庭とお向かいの緑が



家具選びも  
楽しい!

落ち着いた大人の空間は、40代の夫婦の雰囲気にピッタリ。ただここで過ごすだけでも、自分を高めてくれそうな洗練された空間

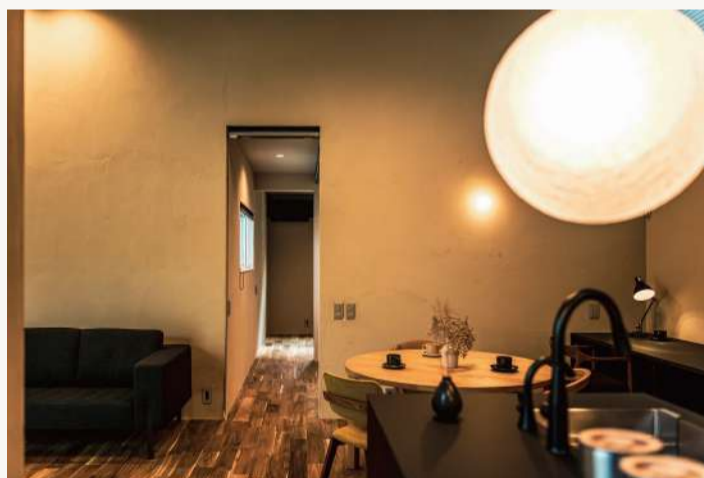
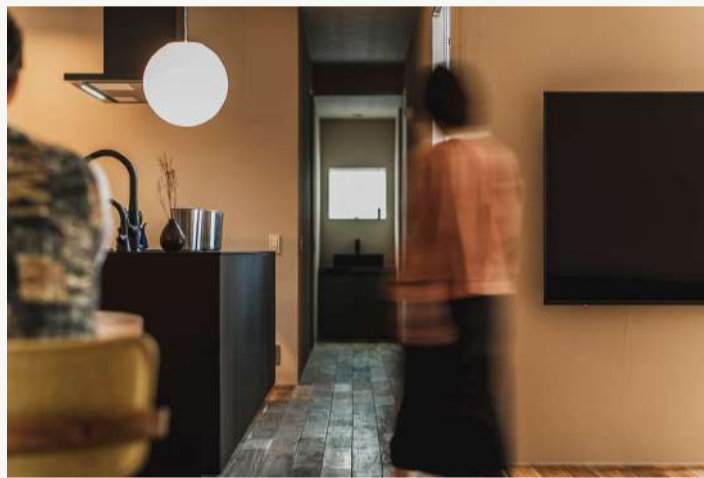
「カッコいい!」と思わず口に出してしまおう。全面ページュ色の塗り壁と、床のアカシア材の木目がなんとも格好いい。そしてリビング横に広がる中庭には、ウッドデッキと、空に伸びる紅葉の木。道路からは壁で隠れているので、外からの視線も気にならない。のんびり昼寝や読書やおうちピクニックを楽しむ。そんなぜいたくな家族の風景が、途端に頭に浮かんだ。

ここに住むのは、40代の夫婦とお子さん。ご主人が好きな「黒」を基調にご夫婦の年齢になじむ、シンプルで落ち着いた空間に仕上げた。「家の中にも、外を感じられるのが、こだわりの1つ」。キッチンに立つとき、正面の窓から中庭の緑、そしてお向かいの家の木々も、借景して、自然がぼつと目に入るんです」とスタッフ。

NEXT PAGE 04-2



リビングからフリースペース、子ども部屋への動線。廊下を設けず空間を有効活用することで、各部屋が実際の建坪よりも広く使える



高い天井のリビングは、壁幅と天井高のバランスが正方形になるように設計。窓も正方形にした。この小さな設計のこだわりが、「どことなくつるげる」空間を創り出す



家族みんながそろって「夜」が一番、居心地よくなるように。空間造りに込めた想い。

土地と会話して導き出した、「こもりたくなる」住みやすさと居心地

もともと「SORAデザイン」の社長と面識があり、家のデザイン性や質の高さに厚い信頼を寄せていたKさん夫妻。そのため、「リビングの天井を高くしたい」「黒が好き」以外はほとんどお任せオーダーしたそう。

Kさんが購入した土地は、平屋に十分な広さはあるものの、南・東・北には2階建ての住宅が密に隣接する難しい立地。そこで、設計の工夫で「周りの視線が入らず、リビングの南側に中庭がある平屋」を叶えた。中庭に向けて「内側に開けた」造りになっているので、外側を壁に囲まれても圧迫感はなく、明るく開放的。しかも、ウッドデッキはランドリールームにつなげています。屋内干し場や収納棚もランドリーに設置して、家事の動線にもこだわっています。

キッチンには、憧れ「キッチンハウス」の黒をセレクト。背面のカウンターをあえて長く伸ばし、パソコンや勉強に使えるように。そしてリビングのすぐ横には、フリースペースと子ども部屋を配した、いろんな居場所も家族のつながりもある、そんな空間造りだ。

そして、「この家に家族がそろっての夜。だから、夜が一番映える空間にしたんです」とスタッフ。LDKの照明も、あえて暖色しかいれていないという。ページの壁にオレンジの灯りが良く映える。黒やシルバー系で統一



アイランドキッチン、水栓、換気扇と、すべてを思い切って黒に統一。照明も、あえて円形のもの1つだけを印象的に使って、シンプルな空間造りを徹底した



本社事務所

Company Profile  
株式会社SORAデザイン  
〒860-0834 熊本市南区江越1-6-5  
tel.096-288-9801  
https://www.soradesign.biz

資料請求はこちらから



外からは、外壁と緑しか見えず、プライベートがしっかり守られる外観。土地の良さを引き出し、デメリットを排除した絶妙な設計

職人さんが塗り上げた外壁の存在感！

したインテリアも、また夜の空間に映える。中庭の窓から星空を見上げるのもまた、楽しそうだ。

そして、新築ながら思い切り深呼吸をしたくなるような空気の気持ちよさに気付いた。「澄家」という次世代換気システムなのせる技です。よとスタップがたっぷり。空気がきれいになるばかりか、この広い平屋がエアコン一台で事足りるという空調システムなのだそう。家族でおうちにもいる時間が、一番居心地良く楽しい。そんな、ぜひいたく平屋のカタチを見た。

洗面所で朝のお化粧や身支度をやる奥さまの習慣に合わせて、洗面台横にメイクスペースを設置。そして、来客用の手洗い場を別に設けて、プライベートスペースと完全に分けた

